

<ブロック長期計画>

- ①キリストを中心とした祈りと交わりの共同体を目指します。
- ②信徒、特に若年・壮年層の生涯養成、奉仕職の養成、青少年の信仰養成と信仰の継承に取り組めます。
- ③共同宣教司牧を通して、信徒、修道者、司祭との交わりを深め、協働します。
- ④地域社会と連帯し、教会として、また信徒それぞれの生活の場でキリストの証人となり福音宣教に努めます。
- ⑤京都南部地区適正配置－4 ブロックの小教区統合計画－に向けて、2016 年からの 5 年間、ブロック・小教区において話し合い、識別の場をもっていきます。
- ⑥高齢者のためにやさしい共同体を目指します。また教会員の高齢化を見据えて、教会運営について考えていきます。

<2019 年ブロック短期計画>

- ①各々が生活の場でキリストを体験し、キリストと出会うことを意識化し、味わい、深めていくことができるように、教会共同体におけるあらゆる企画をキリストの体験へと方向付けをします。
- ②キリストを体験することで、各々が自己中心的な信仰観や無関心、囚われから解放され、お互いがお互いを大切にできる教会共同体作りを目指します。特に大きな教会では、小グループ作りを推奨しお互いの生活がみえる家族、仲間づくりを目指します。
- ③小教区の枠組みを超えて参加可能な黙想会、信仰入門講座、聖書通読講座、典礼研修会、分かち合いなどの一覧表を作成します。また、季節にかかわらず年間を通して小黙想会の機会をもっていきます。第 5 日曜日にブロック合同ミサを企画し、交流の機会をもちます。
- ④ブロックで協力して、夏期教会学校、教会学校新年会、初聖体・堅信準備クラス、中高生会、保護者対象の黙想会を企画・開催し、青少年の信仰教育、親の信仰教育に取り組みます。また、西陣教会内の望洋庵と連携していきます。
- ⑤地域社会と地域の諸団体と連帯し、災害などの被災地と連帯するための行事を開催します。また、地域の諸団体から体験談を聞き、それをもとに分かち合いをします。
 - 衣笠・北白川教会 バザー：震災被災者のため
 - 小山教会 バザー：夜回りの会支援
 - 高野教会 ふれあいまつり：社会福祉協議会との協賛企画
 - 高野教会 土曜ひろば（任意団体）：ブロック内の教会と連携を取り、障害児を育てる信徒の家庭との情報交換、交流会の機会を持つ
 - 高野教会 コンサート（後援）：震災被災者のため
 - 衣笠・北白川教会 コンサート：地域の人々との連帯のため
 - 小山教会 祈りの集い：震災被災者のため
 - 衣笠教会 分かち合い集会：いろいろの人々の体験談を聞く会
 - 全教会 地域の諸団体の受け入れ（外部団体施設利用、学童保育などに場所を提供）
- ⑥京都南部地区適正配置－4 ブロックの小教区統合計画－を念頭において、各小教区における話し合い、分かち合い、見直しを行っていきます。その内容をブロックにおいて分かち合い共有します。